



# 広報

# なかつえ

49年4月号

第124号

発行所  
編集発行人  
大分県・日田  
中津江村  
斉藤隆一



## 人口の動態

昭和49年3月31日現在

人口	2,607人
男	1,234人
女	1,373人
世帯数	634戸
住民登録人口	

さあ！一年生

この日とともに満開した  
桜もまちかねたかのように  
小走りに歩く姿 新しい顔

まぶしすぎる小さな体で  
青空の下で 何もかも  
高くはさむ笑い声  
肩にかついで 山々に  
春のあしおとは、ランドセル

さあ！一年生



# 予算の公表

地方自治法第二百十九条第二項の規定により、昭和四十九年度予算を次のとおり公表します。

昭和四十九年四月一日

中津江村長 齊藤隆一

昭和四十九年度予算は、去る三月の定例村議会で、一般会計三億三千七百七十三万円、前年度当初予算に比べ二十五、九割増、国保会計六千八百四十一万三千円、対前年度比三十七割増、農業共済会計六百五十六万八千円、対前年比十三割増が、それぞれ原案のとおり可決されました。

蔵線外一路線開設事業二十九万四千円、建設機械購入その他で七百一十七万七千円、合計二千七百三十一万一千円の初年度予算が計上されており、また県営事業として四十八年度に引き続き開設している林道祝川線工事費負担金四百五十万円も計上されています。

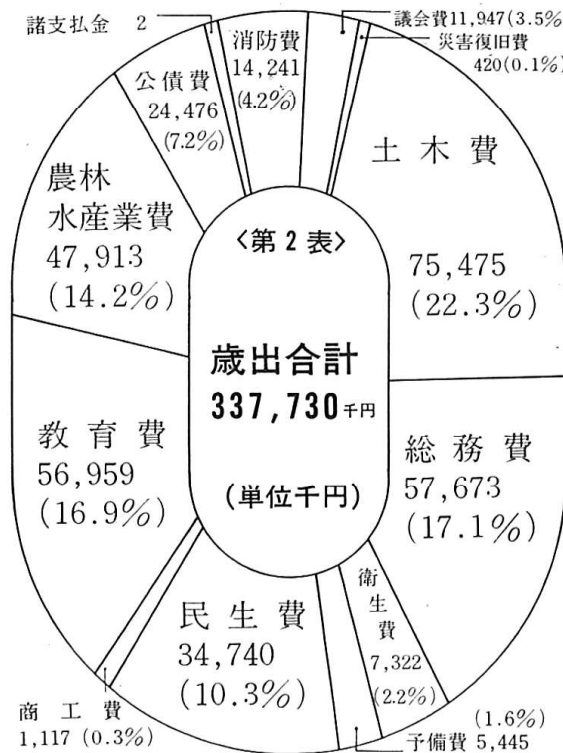
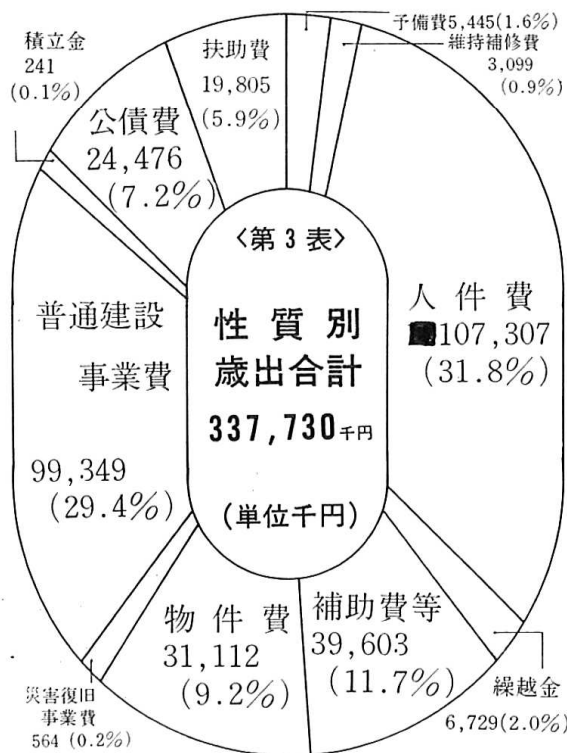
歳入		予算額	構成比
1	村税	37,647 <sup>F</sup>	11.1 <sup>F</sup>
2	地方譲与税	2,000	0.6
3	自動車取得税交付金	3,000	0.9
4	地方交付税	175,000	51.8
5	交通安全対策特別交付金	1	
6	分担金及び負担金	6,633	2.0
7	使用料及び手数料	2,545	0.8
8	国庫支出金	21,442	6.3
9	県支出金	27,358	8.1
10	財産取入	1,232	0.4
11	寄附金	660	0.2
12	繰越金	4,000	1.2
13	諸収入	4,212	1.2
14	村債	48,000	14.2
15	繰入金	4,000	1.2
歳入合計		337,730 <sup>F</sup>	100.0 <sup>F</sup>

主な事業としては、四十九年度から五十二年までの四ヶ年計画で、第二次林業構造改善事業の指定を受け、四十八年度から四十八年度から繰越分とを合わせて、林道丸一、一棟七十八万円、宅地造成費を含んで、建設の計画が計上されています。その他、再造林奨励事業とか、茶園造成事業など、予算の使途が普通建設事業に充当される総額は、九千九百三十万円となっています。

## 昭和49年度は このように使います

を計上しています。消防施設整備事業では、防火水槽三ヶ所設置、小型ポンプおよびポンプ積載自動車購入計五百万円、計画し予算計上されています。教育費のうち丸蔵小学校へき地教員住宅として木造一棟七十八万円、宅地造成費を含んで、建設の計画が計上されています。その他、再造林奨励事業とか、茶園造成事業など、予算の使途が普通建設事業に充当される総額は、九千九百三十万円となっています。

を計上しています。消防施設整備事業では、防火水槽三ヶ所設置、小型ポンプおよびポンプ積載自動車購入計五百万円、計画し予算計上されています。教育費のうち丸蔵小学校へき地教員住宅として木造一棟七十八万円、宅地造成費を含んで、建設の計画が計上されています。その他、再造林奨励事業とか、茶園造成事業など、予算の使途が普通建設事業に充当される総額は、九千九百三十万円となっています。



付税が一億七千五百万円で、全体の五十一、八割を占め、次に村債四千八百万円、以ており、下(第一表)のとおり国庫金および県支出金の順とな

# 役場の機構が変りました

## 企画室↓企画課 開発課↓産業課

### 役場内の異動も 行なわれました

四月一日付で、企画室を企画課に、開発課を産業課に改め、次のおり人事異動を行ないました。

▲企画課長児塔民和(建設課長) ▲同課企画係主任中元富太(企画室) ▲同課企画係川原美代子(住民課) ▲産業課長清水新八(開発課長) ▲同課杉野喜一郎(企画室) ▲建設課長矢野邦彦(同課主任) ▲土木係主任吉田伸一(同課係) ▲同課営繕係主任小江一彦(税務課) ▲税務課長谷ひろみ(新採用) ▲住民課川津憲司(新採用) ▲教育委員会事務局鷹野潤(新採用) ▲保健婦原田敬子(新採用) は鹿野保健婦の退職によりその後任です。 敬称略

開発課が産業課と名称が変わり、しごと内容も一部改革されましたので、名称の変更理由と、新しく発足する産業課のしごと内容を紹介します。

### 今までの

#### 開発課

開発課が新設された当時のしごと内容は農業、漁業および、商工観光等の振興開発のほか、企画、統計、広域市町村圏、広報等あらゆる事業を総合的に開発を意図したものであり、企画係がふくまれていました。第二次林業構造改善事業および第二次山村振興事業計画など、企画業務の拡大によって、昨年六月に開発課から企画係を分離して企画室が発足しました。さらに今回の改革によって企画課に昇格して企画本

来のしごとを始めることになりました。

### これからの

#### 産業課

したがって、産業課はその名のとおりの振興を目的とする仕事が行なわれるところとす。すなわち農業・林業・漁業・商工業観光事業の五つの大きな事業を柱として、その振興と開発の長期計画をたて、具体的に事業を推進していくのが産業課の主なしごとです。

産業振興計画、および実施対策の基本方針としては行政指導、経営指導、技術指導によるものほか、産業課を中心に、農協、森林組合、商工会、漁協など産業関係団体と密接に連携し、総合施策の拠点となるところと思っています。

### このような

#### 仕事です

産業課のしごと内容は五

つの事業に大別しましたが、さらに項目別に主なものを説明します。

★林業は第二次林業構造改善事業、林分改良開発事業、林業労務共済事業、しいたけ原木導入事業をしごととします。

★農業は米の生産調整、主要食糧集荷販売、特用農産物(茶・ワサビ・コンニャクなど)の振興、果樹(梅栗・ユズなど)の振興、畜産、農村金融、有害鳥獣の駆除のほか、農業委員会、農業共済事業、農業振興地域制度、山村振興事業などあらゆる農業に関するしごととをとりあつかいます。

★商工業は物資対策、石油対策、小口融資、その他商工業発展に関するしごとと併せて、観光開発事業も産業課の担当です。

★漁業は津江漁業協同組合の事務局をふくみ、内水面漁業の振興発展にも積極的に分担しています。

以上が産業課の担当するしごと内容の主なものであります。特に本年度は第二次林業構造改善事業の実施年度にはいりましたので、

新しく発足しました産業課に、ご協力お願いします。

## 危険です!! 犬の放し飼いは やめましょう

春先になると人間の心も自然とゆるみがちになりますが、飼犬も解放された気持になるのか、近頃は夜昼となく群をなして遊び廻っており、他人の家のき下や、せつかく丹精こめた菜園を遊園地代りに掘り返し、たびたび苦情を聞きます。また最近では単車、自転車はもちろん、自動車まで追い廻す犬もおります。

飼育者の常識として飼犬は必ずつないでおきましょう。



# 新任の

## あいさつ

「ゆとり」と「うるおい」

の教育をめざして

教育長 矢野 時雄



希望にもえる春が訪れてきました。皆様方におかれましては益々ご清栄のことと拝察いたします。私こと今回の教員異動で、川辺小学校長を最後に退職いたしました。昭和八年川辺小学校の教師に任命されてより本村の住民として長い間、皆様方の温かいご指導とご支援を頂き、この大任を果

すことができました。心より厚くお礼を申し上げます。尚引続き本村の教育長、公民館長に選任され、斯道に努力精進していきます。静かで平和な中津江村にも過疎の波は大きく、殆んどの中学卒業生は村を出て行き止まる人は数えるばかりしかいません。この大きな流れをせき止めることはできませんが、残っている村人は、郷土を守り、故里を発展させるため、全員が協力すると共に最大の努力を続けています。このときに当り、村の教育面でのお世話をさせて頂くことになりました。皆様のご指導、ご協力を仰ぎ、学校教育の推進、公民館の活用、社会教育の振興に全力を注ぎ、心に「ゆとり」と「うるおい」をもつ、住みよい村の教育をめざして、懸命の努力を続けたいと思います。

今後とも倍旧のご交誼、ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

※ ※ ※

新しい

企画課のなかで

企画課長 児塔 民和



四月一日の人事異動により企画課長を拝命し、村の企画全般についての仕事を担当することになりました。昭和三十五年に土木課長を命ぜられて以来、約十五年間土木関係の仕事を中心に担当してまいりました。村民の皆様のご指導、ご協力により、大過なく職務を遂行させていただきました。心から感謝申し上げますとともに、不

行届の点、深くお詫び申し上げます。

今後は、企画業務という大役を担当させていただきますことになりましたが、浅才無学の私にこの大任が務まるかと憂慮しております。

現在の激しい社会変動の中で、過疎化の一路をたどる村の将来に、明るく豊かな住み良い村づくりの希望を見出すため、皆さんとともに精進努力する決意をしております。

第二次林業構造改善事業は、すでに計画を終り、本年度から事業実施の段階にはいつております。山村振興、地方生活圏、水資源地域開発、広域観光開発等当面検討しなければならぬ事業もあります。まず、村自体の基本的な方向をよく検討し、これを定めて、選択的な事業の実施を計画したいと考えています。

企画課は課長ほか二名ですが、懸命に勉強し、意欲的に仕事に取組んでまいりますので、一層の、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

※ ※ ※

どうぞ

よろしく

建設課長 矢野 邦彦



中津江の道路は県道二十<sup>キ</sup>、村道九十三<sup>キ</sup>、林道四十二<sup>キ</sup>で合計百五十五<sup>キ</sup>となっています。県道の改良舗装はご存知のように進んでいます。まだ鯛生<sup>ノ</sup>下切間、それに鯛生や、市の瀬から県界までの工事が残っています。

これは県に強力に働きかけ一年でも早く、良くしなくてはなりません。

村道は田ノ口線、宮園線の舗装ができていますが、これも毎年舗装を申し、それぞれ部落まで舗装をおこなう計画です。

村道、林道の管理については皆さん方に大変ご協力を頂いていますが、村も一段と力をいれ、ブル、ダン

プで月一回でいどは補修に廻るよう努めたいと思っております。

このほか建設課では、林道開設、村道、林道、耕地農道の災害復旧、ガケ危険住宅移転事業（補助百八十一万円）などを扱っています。また県の治山、砂防、地すべりなどの工事について住民と県とのパイプ役をつとめています。

この仕事のどれをみても村民の方々の用地の問題がからむことばかりです。どうすれば、村民の方々のために一番良いか？というこゝとで取り組みたいと思います。

児塔さんという大物課長のあとですが、皆さんに信頼される建設行政をやりたいたいと思います。

### 新米保健婦です

よろしく

保健婦 原田 敬子

「みなさん、こんにちは」今春、保健婦学院を卒業し中津江村にやってきました

新米保健婦の原田です。出身は杵築市です。その他自己紹介をしたいんですが、紙不足のおりから省かせていただきます。



で、保健婦とはどんなものか、私の考えている保健婦像を書いてみたいと思います。人が生きていくうえで「幸福だな」と感じるのは、各自違ってくると思います。

でも「幸福だな」と感じることの一つに「健康である」ということがあると思います。そして、何よりも自分の能力、あるいはやりたいことを納得のいくまでやることのできるまでには健康であることが第一条件になりはしないでしょうか

私は、健康に関して側面から後おしするのが保健婦の役割だと思っています。あくまでも主人公は、みなさん一人一人だと考えています。

す。ですから気軽に、みなさんと話のできるように務めたいと思いますし、みなさんも私を活用して下さい。公民館の二階に保健室があります。役場に用があった時は、気軽に立ち寄って話して下さい。大歓迎です。よろしくお願ひします。

では、健康相談、家庭訪問の時間にお逢いしましょう。追伸、禁酒、禁煙での苦勞話がありましたら保健婦あてに書いて送っていただきたいんですが、ご協力を！

※ ※ ※

昭和四十三年四月から、本村の保健婦として活躍してくださいました鹿野弘美さん（田ノ口出身）が、ご主人のしごとの関係で、三月三十一日をもって退職されました。

鹿野さんより村民のみなさんへ、健康で、快適な生活をおくられますよう、よろしくお伝えくださいとのことでした。

なお、今度の保健婦さんは、若くて、元気で、はりきっていますので、よろしくお願ひします。

教育委員会では、中津江村における今後の教育の長期的な展望に立った計画をたてるため、去る二月二十八日長期総合教育計画審議会（略して長計審）を設置その計画についての検討を、諮問いたしました。

これはご承知のようには減少の一途をたどっていきませんが児童生徒の数も年々減少し、昭和五十六年には小学校百三十名（現在二百七十七名）中学校百九名（現在二百十八名）程度になり特に鯛生、丸蔵小学校はいずれも三十名程度になることが予想されます。今、生涯教育ということがさかんに叫ばれていますが、幼児教育から高令者教育まで社会教育面でもこうした現状をふまえて向う十年間（五十六年）を目標とした教育内容、施設環境等を総合的に検討し、今後の教育のあり方について審議していただくことになりました。

## 中津江の教育はどうあるべきか

### 一長期総合教育計画を作成一

今は学校教育部会と社会教育部会の二つの部会に分れ、それぞれの分野において、第二回目の審議会を三月十一日に開き、あらゆる角度から現状について検討を行ないました。今後更に

数回の審議会を開いて、七月には一応の計画に対する答申を出すように予定してありますが、みなさんからのご意見等があれば教育委員会または、委員の方へ具申いただければ幸いです。

なお委員は次の方々です。

会長 長谷部秀丸

○ 学校教育部会

川野信男・河村又一郎・岡部積治・久恒晃二・吉本末富・杉野万吉・平野吉秋

川津桂男・永瀬清和

○ 社会教育部会

矢原金吾・梶原美民・山本音文・田中好美・永瀬義人・齊藤真二郎・川内高夫・井上幸通・牧義夫・永瀬和男・田島美砂・井上民雄・猪野到（敬称略、順不同）

# みなおそう

## 学校給食

### さげられない

### 給食費値上げ

最近の狂乱物価は、家庭の台所はもとより、学校給食をも、のみこまんばかりの勢いです。

この四月から給食用パンが約四十割、牛乳は約五十割も値上りし、副食物資にしても約十三割上っています。三月までは何とかやりくりしてきましたが、このままでは味やカロリーのダウンをしなければならなくなり、土曜給食の廃止をも検討しました。しかし、別掲載のアンケート結果でもおわかりのように、続けてほしいという希望が多く、また、遠距離通学の子供のことも考えますと、廃止はできません。

学童の発育と身心の健康を目ざして、これからも

おいしい給食”を”質のよい給食”を実施してゆくため止むなく値上げにふみきりましたので、事情ご理解のほどよろしくお願いします。なお参考までに近接市町村の給食費の状況をお知らせ

### 各市町村給食費収況

印はセンター方式

	小学校	中学校		備考
中津江村	1,800円 (1,650円)	2,100円 (1,900円)	週6日	( )は父兄負担額 11ヶ月徴収
上津江村	1,800円	2,100円	〃	〃
○大山町	1,600円	1,900円	5	〃
○前津江村	1,500円	1,700円	〃	〃
○天ヶ瀬町	1,500円	1,700円	〃	〃
○日田市	1,700円	1,900円	〃	〃
○玖珠町	1,600円	1,900円	6	12ヶ月徴収
九重町	1,600円		〃	〃
飯田給食センター	2,100円	2,500円	〃	〃

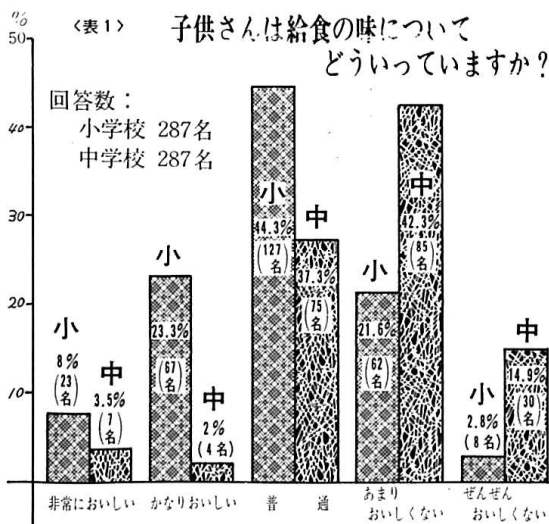


せします。本村では小学校百五十円、中学校二百円を補助しますので、父兄の負担は小学校千六百五十円、中学校千九百円となります。補助を出しているのは本村だけです。

## 学校給食に関するアンケートの調査結果について

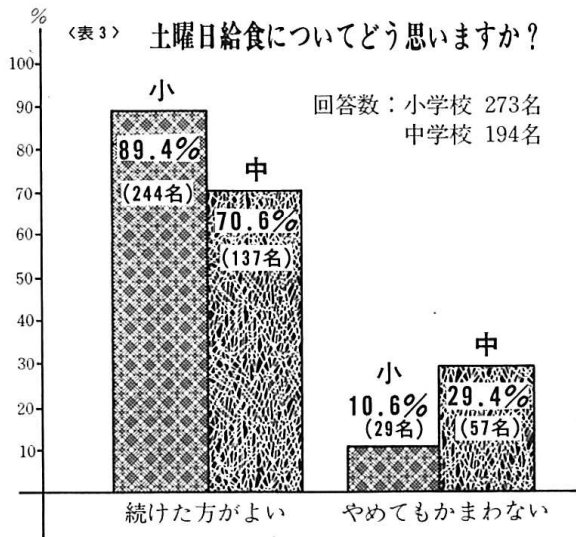
おそつている現状では、給食の献立を立てる上でも、非常に困難になっています。そのため学校給食の今後の参考資料にするため、父兄の方のご協力を次のことについ

教育委員 会では、学校給食の献立を毎月立てています。が、児童生徒が学校給食についてどのように思っているか、どういう嗜好をしているのか、また最近の物価高騰が学校給食のみこまんばかりに、



- ①、子どもさんは給食の味についてどう思っていますか。
- ②、ご家庭で給食の話しをなさいますか。
- ③、ご家庭での食事作法は給食で変ってきましたか。
- ④、子どもさんの好き嫌いは

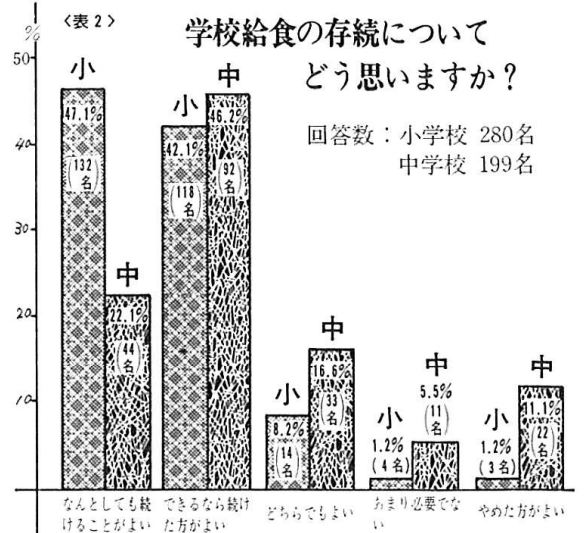




この調査の結果、給食の味については小学校はともかく、中学校については、中学校の給食内容について検討の必要があるように感じられます。また学校給食の存続、土曜日給食の必要

⑨、学校給食の存続についてどう思いますか。  
⑩、現在本村では土曜日給食が実施されていますが、土曜日給食についてどう思いますか。

は、給食でな  
おつてきました  
か。  
⑤、子どもさん  
の嫌いな給食の  
料理名を二、四  
つあげて下さい。  
⑥、学校から配  
布される献立は  
ご家庭で参考に  
なりますか。  
⑦、お母様は給  
食と家庭食を結  
ぶための料理講  
習会などの開催を希望して  
いますか。



性については、ぜひ続けてほしいという声の大きさにあらためて給食の重大さをひしひしと感じられました。これからも「おいしい給食」「喜ばれる給食」をめざしてがんばりたいと思います。

調査結果の一部を表のとおりのせておきますが、くわしい結果はプリントで、ご家庭にお知らせしたいと思います。

## 昭和四十九年度の 公民館講座の受講生を 募集しています

昨年度の公民館講座もみなさま方のご協力のおかげをもちまして、無事終了することができました。厚くお礼を申し上げます。

さて今年度の公民館講座も左表のとおり募集しています。

※開設期間 五月から来年二月まで  
※申込場所 公民館  
※申込切 四月三十日

ます。ふるって受講されますようお願いいたします。

### 昭和49年度中津江村公民館定期講座

講座名	開催日	対象	人員	講師	備考
民謡教室	第2木曜日 10:00 ~ 13:00	一般成人	20	日田市民謡講師 松本千鶴香	
書道教室	第2土曜日 13:00 ~ 15:00	一般成人	20	丸蔵小教頭 佐藤山樹	材料費実費
生花教室	第3水曜日 10:00 ~ 13:00	一般成人	20	未定	"
料理教室	第3金曜日 10:00 ~ 13:00	一般婦人	20	未定	"
編物教室	第4木曜日 10:00 ~ 16:00	一般婦人	30	編物講師 梶原千澄 梶原繁子	"
婦人学級	第2水曜日 10:00 ~ 15:00	一般婦人	20	講師は毎回 変ります	
老人学級	毎月21日 10:00 ~ 15:00	おおむね 65歳以上の方	20	"	
青年教室	毎月25日 19:00 ~ 22:00	30歳未満の青年	20	"	追加募集 30才未満の方 既婚、未婚は 問いません。

# 5万円から10万円にふえました

## ―世帯更生資金の貸し付け―

社会福祉協議会では従来より貸し付けを行なっていました。世帯更生資金の限度額が四月より五万円から十

万円に引き上げられました。これは最近の物価高と運

## 昭和四十八年度 社会福祉協議会決算

### 収入

科目	収入金額	備考
補助金	275,000	村より補助金
交付金	46,000	心配ごと相談所運営費として県社協交付金
配分金	36,673	共同基金より配分金
寄付金	210,523	香典返し
事業費	25,000	葬儀用禁だん貸付料
諸収入	9,580	預金利息等
繰越金	55,469	前年度繰越金
収入合計	658,245	

### 支出

科目	支出金額	備考
会議費	5,000	
活動費	99,380	
繰出金	358,511	世帯更生資金貸し付け金5,111円 心配ごと相談所運営費として県社協繰出金353,400円
負担金	73,842	共同基金5,842円 県社協負担金8,000円
事務局費	9,134	事務用消耗品等
賃金	20,000	葬儀用貸出人夫賃
前年度繰越金	92,378	
歳出合計	658,245	

営資金にゆとりができたためです。

この資金貸し付けの種類は、療養資金・住宅資金・更生資金・災害援護資金・入学資金・葬儀資金となっています。資金を借りたい方は、地区の民生委員さん

に申しでるか、直接役場へおいでください。役場では住民課内で取り扱っていますので遠慮なくご相談ください。

また、火災等の災害に見舞われた方に対して、若干の見舞金を差し上げる制度を設けました。

昭和四十八年度の社会福祉協議会の決算ができましたので、紙上をかりて、公表します。

## 気をつけよう 高血圧

### 村内に多い高血圧症

病気にかかったら、手遅れにならないよう、早く手を打つことが先決であることとはご存じのとおりです。医療の技術も進み、いろいろの新薬が発見されてきました。病気が、病気が、まだその上をいっています。

昨年の四月から十二月まで国民健康保険を利用した高血圧の療養件数は、別表のとおりです。この件数は同じ期間の総件数の十三、七割を占めています。高血

投稿募集！  
役場やその他のことではわからないこと、知りたいこと、苦情などお寄せ下さい。広報でお答えします。

また、詩、作文、写真等もお寄せ下さい。作品は原稿用紙一枚程度で、氏名、年令、職業、部落を記入の上、教育委員会まで！

なお匿名希望の時はその旨を記入して下さい。

圧症にも種類があり、一番多いのは血圧が高いというだけの、いわゆる本態性高血圧といわれているものです。この症状は肉類や、脂肪分の多い食物を好む人に多くみられ、年ごとにふえています。

治療は精神的、肉体的安静、休養に合わせ、食事の節制が効果があります。肉類（あぶら身の多い肉）や卵黄などの

〈別表〉 国保利用の状況

月	総件数	高血圧件数	割合
4	678	107	15.8%
5	809	104	12.9%
6	892	120	13.5%
7	961	112	11.7%
8	1,023	115	11.2%
9	906	118	13.0%
10	703	123	17.5%
11	766	127	16.6%
12	786	106	13.5%

※四月、春がきて、季節がよくなり眠気をさそう。昔の人はよく言ったものだが「春眠暁を覚えず」今は暁どころか昼間も忘れそう。一日、せめて三十時間あったらよいのに、特に広報を担当してから……！

## 編集後記

※春、四月から広報の担当が教育委員会になりました。なにしろ、生れて初めてのことなので、右も左もわからないまま、スタートしました。連日、広報のことが頭から離れず、ただあせるばかり……とにかく担当となつた以上、やらなくてはならないこと……

今回は何とか紙面はうまかつたものの、次回発行分はどうなることやら！

※四月、春、入学式、今年の新入生、小学校三十五名、中学校七十名、さみしい入学式風景だった。全校合せて百五名、私たちの時は一校で百二十名ほど……しかし結婚年令に達したその百二十名は今いずこ。